

質問者



岡井馨一郎 議員

問 1市2町、離脱後の町政について

アンケートによれば、町民の意見は、松前町単独が多数でありました。そうなること、合併特例債は使えず、国、県からの交付税等も今後減額となりますが、どの様に対応されるのか。

答 早急に行財政全般の見直しを

答弁 白石町長

国は、地方交付税の財源の保障機能全般を見直して縮減するとともに、廃止縮減される国庫補助負担金の一定割合について税源移譲を行う三位一体の改革を実施しています。当町としては早急なる行財政全般にわたる見直しを行います。

問 税の増収を図るための方策について

町長がいろいろな場所で話しをされている大型商店、病院等を誘致することは、固定資産税、法人町民税等の増収を図ることになりますが、今後の様にされますか。

答 大型商業施設、優良企業の誘致等に努力

答弁 白石町長

自主財源の増収につながる政策が必要です。地域の活性化の拠点となり雇用機会の拡大につながるような大型商業施設、優良企業の誘致等に努め町税の増収を図る施策を進めてまいります。今後は企画財政課に専門係を設けます。



保育所

問 今後の支出計画は

16年度予算編成もされましが、支出についての様にされるのか。厳しい時期となりましたが、支出につきましては、一切前年度を基準として決めるのではなく、毎年ゼロから組立てていってはどうか。

答 経費節減に努力

答弁 白石町長

第一義的に行政内部の経費の節減に努め、各種委託業務、人件費の見直し、施設管理費、

事務関係事業費の節減の徹底を行います。

問 就学前の幼児の24時間保育について

現行保育所では7時から、19時までの延長保育は実施されていますが、若い世帯を増やすためにも、24時間、一年365日の保育ができる施設を作ることができないのか。

答 当面予定はない

答弁 白石町長

県内で24時間運営している保育施設は、病院内の保育施設で7カ所、ベビーホテル7カ所、松山市内で4月1日より開設予定の夜間保育1カ所、全体で15カ所あります。公立では、24時間、365日保育を実施しているところはありません。当面松前町では24時間預かる施設を整備する予定はありません。松前町に移り住みたいと思う様なよい保育環境の整備を図って行きます。

なおこの件につきましては、今後の検討課題とします。